

2025年7月1日付組織数

2,582名 (前月比-50名)

2025年1月1日付組織数2,652名



土建国保の方は必ず設立前に相談を

法人化は東京土建へ



発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地

電話 042-342-2846

FAX 042-342-2848

発行人 染矢 憲広

ホームページ

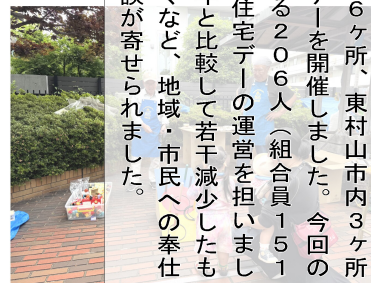
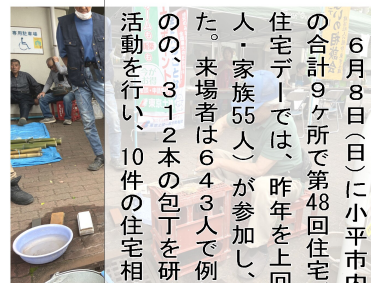
https://www.dokenkodahiga.jp



住宅デー

地域に根差した組合活動

包丁研ぎ312本 市民との信頼関係が深まる



6月8日(日)に小平市内6ヶ所、東村山市内3ヶ所の合計9ヶ所で第48回住宅デーを開催しました。今回の住宅デーでは、昨年を上回る206人(組合員151人・家族55人)が参加し、住宅デーの運営を担いました。来場者は643人で例年と比較して若干減少したものの、312本の包丁を研ぐなど、地域・市民への奉仕活動を行い、10件の住宅相談が寄せられました。

仲間と楽しむことをテーマに

また、美園分会の会場には、小平市の小林洋子市長と松本洋平衆議院議員が来場。そのほかの会場にも、多くの都議・市議会議員に來場していただき、建設業の状況などについて意見交換を行うことができました。

当日は晴天にも恵まれ、朝早くから開場に向けて準備を開始。10時の開場後は地域住民だけでなく、若手組合員が子どもを連れて來場し、木工教室に挑戦する姿も見受けられました。

小平市長や松本議員らも来場

【住宅デー担当・書記次長・奥田八志記】今回の住宅デーは「仲間と一緒に楽しもう」をテーマとして「組合の仲間を声をかけて遊びに来てもらうこと」を目標に取組を進めました。



■第48回住宅デー 会場と各分会の結果



分会	会場	参加者	来場者	奉仕活動				木工教室	住宅相談
				包丁研ぎ	まな板削り	募金額			
① 花小金井	東部公園 第五小学校正門前	15人	79人	47丁	9枚	8,710円	20人	2件	
② 小平東	天神地域センター公園	26人	190人	24丁	8枚	2,188円	27人	3件	
③ 美園	第七小学校 東公園	21人	100人	35丁	8枚	5,002円	26人	1件	
④ 一ツ橋	津田町三丁目アパート集会所	23人	3人	7丁	—	1,300円	6人	—	
⑤ 上宿	中島地域センター	25人	50人	57丁	—	3,200円	18人	2件	
⑥ 小川	小川駅西口商店街 キッチンリボン前	17人	34人	49丁	9枚	4,497円	15人	1件	
⑦ 野火止・北山	イトーヨーカドー東村山店前 イベント広場	38人	80人	20丁	—	6,400円	25人	—	
⑧ 柳瀬	秋津第2児童遊園 (秋水園ふれあいセンター横)	20人	65人	19丁	—	2,600円	20人	1件	
⑨ 南	東村山中央公園 正面東南角ひろば	21人	42人	54丁	—	5,020円	—	—	
合計		206人	643人	312丁	34枚	38,917円	157人	10件	

※6月末時点の各分会の報告書をもとに作成

もう。【花小金井・梅】

10月の財務省。私たちが書いたハガキは役人が1枚1枚目を通すそうだ。1回4枚、3回で計12枚のハガキが私たちの土建国保を守ってくれている。若手もシニアも協力してハガキ要請に取り組もう。

8倍に上がってしまう。▼1953年「ケガと弁当は手前持ち」と言われた時代に、仲間たちの運動で『日雇労働者健康保険法』を成立させ、1970年には『東京土建国民健康保険組合』を設立した。当時の財政基盤は脆弱だったため、ハガキ要請による補助金獲得運動が始まった。▼6月の厚労省、8月の東京都、

6月の群会議で土建国保のハガキ要請行動が話題になった。「ハガキ4枚も書くのはめんどくさい!」「何で同じことを3回もやるんだ!」▼土建国保の2025年度の歳入予算では218億円の補助金収入があり、全体の約40%を占めている。小平市や東村山市などの公営国保とは異なり、土建国保などの国保組合には国からの補助金交付が法律によって義務付けられている訳ではない。国と都の補助金がカットされたら組合員の保険料は現状の1.8倍に上がってしまう。

用水路

6月の群会議で土建国保のハガキ要請行動が話題になった。「ハガキ4枚も書くのはめんどくさい!」「何で同じことを3回もやるんだ!」▼土建国保の2025年度の歳入予算では218億円の補助金収入があり、全体の約40%を占めている。小平市や東村山市などの公営国保とは異なり、土建国保などの国保組合には国からの補助金交付が法律によって義務付けられている訳ではない。国と都の補助金がカットされたら組合員の保険料は現状の1.8倍に上がってしまう。



悪天候ニモマケズ 6・25 予算要求集会

1900人が要求実現を訴える

●要請のポイント

- ①第三次担い手3法の実効性を確保するための施策強化
- ②建設国保の育成・強化と補助金の現行水準確保・拡充
- ③建設業の担い手確保のためCCUSなど支援策の強化
- ④インボイス制度の見直しと負担軽減措置の延長

【美園・高橋成允 教宣部員】
6月25日に全建総連東京都連が『仕事と就労確保、諸要求実現、建設国保組合への現行水準予算確保』を掲げて予算要求行動を実施し、支部からは20名が参加しました。
午前は都庁前での集会と、東京都財務局や保健医療局など各局との交渉を行いました。集会では、都連山本委員長のあいさつ、都議選で当選した議員の挨拶があり、いずれも「建設労働者の為に頑張る」と発言がありました。

午後には、日比谷公園大音楽堂に移動し、全建総連予算要求中央決起集会が開催されました。晴れたり曇ったり雨も降る中、全国から1900人が集会に参加し、建設業界の窮状を訴えました。
各政党のあいさつでは、自民党 平沢勝栄衆議院議員、立憲民主党 枝野幸男衆議院議員など錚々たる顔ぶれがいる中、日

主婦の会 工作教室に30名が参加

作る&顔を合わせる 楽しさを実感



↑それぞれが個性溢れる作品を完成させた

「自分の色を作りたい！」
「いろんな色を層にしたいい！」などみんなのインスピレーションに溢れたとても素晴らしい作品が出来上がりました。
作る楽しさや顔を合わせる楽しさを参加者それぞれが感じることができ、子ども達からも「楽しかった」
家でも作ってみた」「との声があがり大盛況でした。

2026年度に 〈主婦の会〉の改称を目指す

10周年に向けた会の名称変更へ向けて、会員さんより新名称の候補を募集しています。工作教室の終了後には、数多くの案を参加者より集めることが出来ました。引き続き主婦の会では皆さんが楽しめるイベントを企画していきますので、会員の皆さんは是非ご参加ください。

【主婦の会・事務局長・及川由美子記】2025年度初の「工作教室（梅雨に負けるな！除湿剤・芳香剤工作教室）」を6月21日（土）支部事務所にて、後継者（お子さん連れ）を含む総勢30名で開催しました。

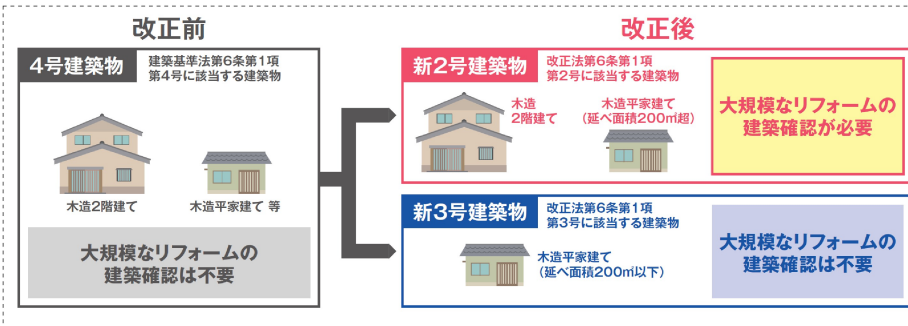


↑みんなで工作に挑戦

4号特例縮小

施主の理解が必要 今後も継続した学習会を検討

【書記・小野健太記】6月24日に東村山市市民センターで「4号特例縮小に関する学習会」を開催し5名が参加。講師の本部山下副主任書記からはリフォームに特化した説明



↑会場はほぼ満員となった

【書記・加賀谷溪記】6月1日より事業者の熱中症対策が義務化されました。会社が必要な対策を講じていない場合「安全配慮義務違反」として、民事上の多額の賠償責任を負う可能性があります。支部では対策のための学習会を6月27日に開

熱中症対策

初期対応が肝心

すべての事業者に対策を義務化

催。12社16名が受講し、事業者が行うべき熱中症の対応と対策を怠った場合のリスクについて学びました。参加者からは「事業主が負う責任が重すぎる」「初期対応の重要さが分かった」などの感想が寄せられました。
事業者は適切な初期対応ができるよう、水を常備するなど、日頃から訓練しておくことが肝心です。

が行われました。
4号特例縮小によって、今まで建築確認が不要だった建物も建築確認の対象になること、建築確認未了の建物を大規模修繕・模様替えをする場合は、新たに建築確認を完了させないと着工できないなど、さまざまな影響が出てきます。参加者からは「元請と施主に罰則があるから施主に理解してもらい必要がある」「町場の工務店や一人親方は対応が難しい」などの意見が出されました。
法改正後すぐの学習会でしたが、今後も要望や影響を考慮して改めて学習会を開催できるよう検討していきます。



↑川口さん（写真中央）

組合の交流会の魅力は何といっても「安さ」と「近場」だと思います。私は趣味である『馬』仲間とよく飲みますが、場所が都内や千葉・名古屋と遠く、数万円消費することがザラにあります。たった千円の参加費で飲み食いでき、地域分會だから地元で近いというのがとても有難く感じます。
どこの分會も高齢化の波は避けられませんが、交流会の参加者を増やし分會を盛り上げていきたいです。

安い&近いが魅力 分会後継者交流会 一ツ橋分会で毎月開催がスタート

【一ツ橋・川口直明 教宣部員】一ツ橋分会では、青年部や後継者世代の活動が弱く、分会運営はベテラン頼みです。毎年、後継者対策には分会予算が組まれませんが、使われていないのが現状です。そんな中、今年3月の分会総会で毎月月末の土曜日に後継者交流会を

定例開催することが決まりました。
その交流会の一発目は4月26日。駅前に集合して学園坂下をブラブラしつつ、焼き鳥屋で乾杯。はじめましての仲間や久々の組合飲みは何か新鮮に映りました。第2回は5月24日に6名が集合。やつぱり学園坂下をブラブラした後、中華屋で乾杯。